

これまでの環境活動の歩み

年代	世界の動き	日本の動き	三菱地所グループの動き
1937	S12		5月 三菱地所(株)設立
1967	S42	公害対策基本法成立	
1969	S44		6月 有楽町地区の三菱地所所有ビル9棟を導管連絡し地域暖房を実施
1970	S45	公害関連14法案成立	
1971	S46	環境庁発足	
1972	S47	ローマクラブ「成長の限界」発表 国連人間環境会議「人間環境宣言」採択 UNEP(国連環境計画)設立	
1973	S48	第1次石油危機	7月 丸の内熱供給(株)設立
1979	S54	第2次石油危機	10月 小樽市東南(毛無山麓)地域開発計画が北海道における住宅団地開発として初の環境アセスメント事例となる
1984	S59		7月 三菱地所ホーム(株)設立
1985	S60	ウィーン条約(オゾン層保護)採択	
1987	S62	モントリオール議定書採択	1月 三菱地所ホーム(株)がパッシブソーラーシステムで建設大臣より優良省エネルギー技術の認定を受ける 5月 名古屋市において環境アセスメントを完了させた民間初の建物となる名古屋広小路ビル竣工
1988	S63	IPCC(気候変動に関する政府間パネル)国連で採択	
1989	H1	バーゼル条約採択	3月 (株)ダイヤコミュニティー(現三菱地所コミュニティーサービス(株))設立
1990	H2	IPCC第1次報告書公表	8月 三菱地所(株)が通産省・東京都オフィス古紙リサイクル推進プロジェクトに参加
1991	H3		3月 三菱地所(株)が日比谷国際ビルにおいてオフィス町内会プロジェクトに参加 ^{【*1】}
1992	H4	「地球サミット」開催(リオデジャネイロ)	4月 三菱地所(株)が首都圏賃貸ビルで瓶・缶の分別・リサイクル開始 5月 三菱地所(株)が首都圏賃貸ビルで発泡スチロールのリサイクル開始 8月 三菱地所(株)が首都圏賃貸ビルで廃棄物分別回収「ペーパーコム運動」開始
1993	H5		2月 三菱地所(株)がハートフルビル設備対策工事の推進に着手 7月 三菱地所(株)が首都圏賃貸ビルでテナントと共に廃棄物処理に関する連絡会「リサイクル推進協議会」立ち上げ 9月 三菱地所(株)が首都圏賃貸ビルで蛍光灯のリサイクル開始 6月 三菱地所(株)社会環境室(現社会環境推進室)発足
1994	H6		
1995	H7	気候変動枠組み条約第1回締約国会議COP1(ベルリン)	
1996	H8	ISO14001発効 COP2(ジュネーブ)	
1997	H9	COP3(京都)「京都議定書」採択	12月 「三菱地所行動憲章」制定
1998	H10	COP4(ブエノスアイレス)	3月 三菱地所(株)が環境経営組織「地球環境委員会」設置 5月 三菱地所(株)が「環境憲章」制定
1999	H11	COP5(ボン)	6月 三菱地所(株)ビル管理運営部署 ISO14001認証取得 9月 三菱地所ホーム(株)ISO14001認証取得 10月 丸の内さえざり館オープン 11月 三菱地所ホーム(株)(財)住宅・建築省エネルギー機構より、環境共生住宅の認定を受ける
2000	H12	COP6(ハーグ)	6月 三菱地所(株)の「地球環境委員会」委員長に社長が就任 12月 三菱地所「環境報告書2000」を発行
2001	H13	COP7(マラケシュ)	6月 (株)三菱地所設計が営業開始 9月 三菱地所グループ「環境報告書2001」を発行
2002	H14	ヨハネスブルクサミット(リオ+10)開催	1月 (株)三菱地所設計 ISO14001認証取得 4月 三菱地所(株)がグリーン電力証書システム運用開始 9月 丸ビルオープン、生ゴミリサイクル運用開始 9月 三菱地所グループ「環境報告書2002」を発行
2003	H15		11月 三菱地所(株)住宅開発事業本部 ISO14001認証取得 2月 (株)ダイヤコミュニティー(現三菱地所コミュニティーサービス(株))ISO14001認証取得

【*1】オフィス町内会
1991年8月に発足した古紙の共同回収に取り組む環境NGO。